

メタバースの投資テーマ②

グローバル仮想世界株式戦略ファンド

愛称：フューチャーメタバース

追加型投信/内外/株式

- ▶ 当ファンドの**5月25日現在の基準価額は1万口当たり7,834円**となりました。米金融当局による急速な金融引き締め観測などが投資家心理を冷やす原因となり、メタバース関連銘柄も下落する展開となりました。
- ▶ 本レポートでは、前回(4月25日発行)に続き、足元の基準価額の動向に加え、当ファンド主要投資対象のグローバルメタバースファンド(円建て、ヘッジなしクラス)における投資テーマと関連銘柄についてご紹介いたします。

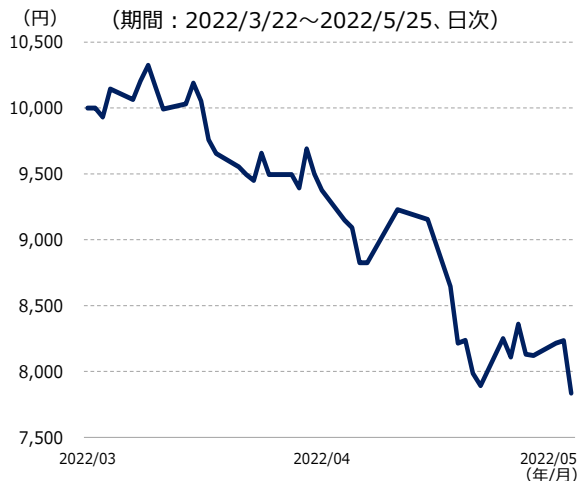
足元の基準価額の推移と投資環境

当ファンドの5月25日現在の基準価額は1万口当たり7,834円となりました。設定(2022年3月22日)来の基準価額の推移を見ますと、当初は堅調スタートとなりましたが、4月中旬から下落基調をたどり、足元では8,000円を割り込むなど下値模索の展開が続いています。

足元の投資環境を見ますと、**米連邦準備制度理事会(FRB)の積極的な金融引き締め継続の観測**から、景気への影響が懸念されています。米国では**インフレ高止まりの影響**が出始めており、5月の製造業および非製造業の景況感(速報値)は市場予想を下回る結果となりました。一方で、中国では3月下旬から続いていた**上海市の都市封鎖(ロックダウン)**が6月に解除される見通しとなるなど明るい兆候も散見され始めており、当面は好悪材料が拮抗する展開が予想されます。

[図表1. 設定来の基準価額の推移]

(期間：2022/3/22～2022/5/25、日次)

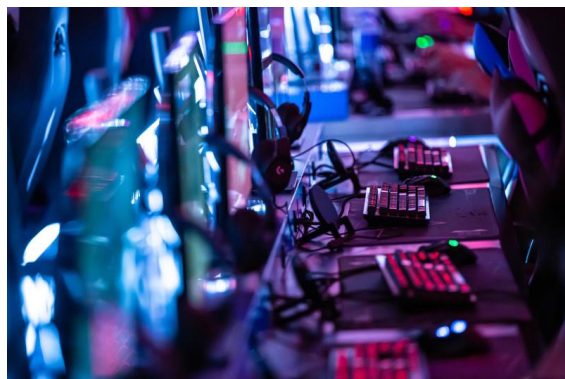


ソニーグループによる巨額出資

2022年4月、ウクライナ危機や中国のロックダウン等の影響を懸念して株式市場が下落する中、**日本のソニーグループが米エピック・ゲームズ(株式非公開)に10億米ドル(約1,300億円)の戦略的な追加出資**、というニュースが飛び込んできました(出資比率は約4.9%に上昇見込み)。企業買収を除く出資額としてはソニーグループで過去最大であり、同社の吉田会長兼社長は「**メタバース分野での協業をさらに深化させる**」との方針を示しています。

エピック・ゲームズは、**世界で3.5億人が利用する「フォートナイト」という人気オンラインゲームの開発・販売・配信で知名度の高い企業**です。加えて、一般の人には知られていませんが、ゲーム開発ツールである「**ゲームエンジン**」の**大手企業**でもあります。景気の先行きに対する不透明感が強まる中で巨額出資を決めたソニーグループですが、本レポートではメタバースにおける「ゲームエンジン」の重要性を見ていきたいと思います。

eスポーツに代表されるゲームの隆盛



<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

「ゲームエンジン」はメタバース構築の必須ツールに！

「ゲームエンジン」とは、ゲームを開発するための統合ツールです。ゲームエンジンを通じて、ゲーム作りに必要な様々な機能や素材が提供されており、世界中で個人や企業のゲームクリエイターが利用しています。

以前は、大手ゲームメーカーが自社でゲーム開発のノウハウを蓄積してきましたが、PCやスマートフォンなどゲームを楽しむデバイスが増え、独自開発のコスト負担が大きくなっていること、また中小のゲームアプリ開発メーカーが増えたことなどから、**現在のゲーム開発現場ではゲームエンジンの利用が主流**になっています。

業界では、エピック・ゲームズの「アンリアル・エンジン（UE）」とユニティ・ソフトウェアの「ユニティ」のシェアが高く、実質的にこの二社の寡占状態となっています。

簡単なゲームであればプログラミング技術がなくても組み立てることが可能であり、「**ゲーム作りの民主化（誰でもゲームが作れる世界）**」を実現するのがゲームエンジンであるといえるでしょう。



【二大ゲームエンジン】

**エンジン名称：ユニティ
（ユニティ・ソフトウェア）**

- ・ 開発しやすく、無料素材の数も多い。
- ・ モバイル端末含めた複数プラットフォームの開発向き。
- ・ ニューヨーク証券取引所上場企業

**エンジン名称：アンリアル・エンジン
（エピック・ゲームズ）**

- ・ ハイクオリティな 3Dグラフィックスの作成が容易。
- ・ コンソール機やPC向けハイエンドゲーム開発向き。
- ・ ソニーグループが戦略的出資。

ゲームエンジン x メタバースの可能性

1ページ目のソニーグループによる巨額出資の話に戻りましょう。なぜ同社は、ゲームエンジン企業への出資が、メタバース事業の強化に繋がると考えているのでしょうか。

それは、ゲーム開発のみならず、映画、テレビ、教育、建築など幅広い分野でゲームエンジンの導入が広がっており、正に**メタバースを構築するための必須ツール**になろうとしているからです。

メタバースは「3Dグラフィックを作成し、動かす」「複数人が同時アクセスし、様々な動作をする」ことがベースとなるので、**オンラインゲームに似た性質**があります。ゲームエンジンを使うことで、特殊技術を持つデザイナーやクリエイターに頼らずとも様々な「仮想世界」を作ることが出来るようになるでしょう。

ソニーグループは自社でゲーム事業やエンターテインメント事業も有しています。メタバース開発の基盤技術である**ゲームエンジンを足掛かりに、メタバース時代のプラットフォーマーになることを狙う** — そんなソニーグループの戦略が見て取れる出資であったと見ています。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

投資先ファンドにおけるゲームエンジン関連企業の投資銘柄例のご紹介

ユニティ・ソフトウェア（米国、メタ・サービス関連）

メタバース

×

ゲームエンジン

業種：ソフトウェア

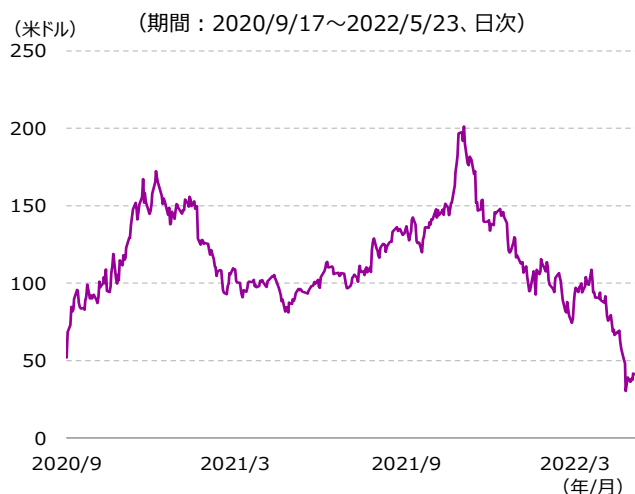
（GICS産業サブグループ：ソフトウェア・サービス）

【運用チームによる銘柄選択の主なポイント】

◎ 企業概要

- 米国のソフトウェア企業。ゲーム開発ツールである「**ゲームエンジン**」でシェアが高く、モバイル・PC・コンソール向けゲームのうち同社ツールで作成されたゲームは**50%超**に上る。
- 元々はデンマークのスタートアップ企業であり、「ゲーム開発の民主化（誰でもゲーム開発が出来る世界）」といったビジョンを掲げて2004年に創業。
- 2021年にはプロスポーツのリアルタイム3Dコンテンツプラットフォームをリリースするなど、**ゲーム以外の領域にも積極的に事業を展開**している。

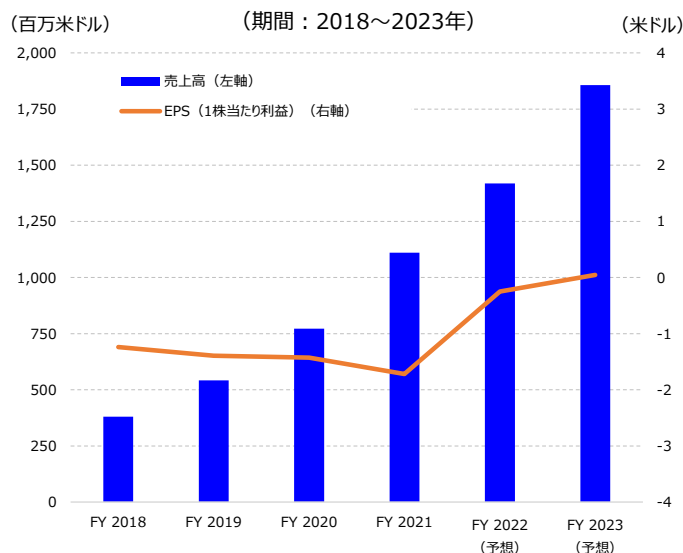
〔図表2.ユニティ・ソフトウェアの株価推移〕



◎ 投資のポイント

- 3Dグラフィックによるコンテンツ制作やリアルタイムのレンダリング（画像の解析や生成）などメタバース構築にはゲーム開発技術の活用余地が大きい。メタバースの普及に伴い、同社の**開発プラットフォームの利用拡大**が期待できる点に注目。
- 2022年1-3月期決算では、同社が提供する広告支援ツールの欠陥から業績見通しが悪化し株価が下落。短期的な問題への対応は注視が必要であるものの、**中長期のポテンシャルは大きい**。

〔図表3.ユニティ・ソフトウェアの売上高・EPSの推移〕



※ 上記の個別銘柄はあくまで説明のための例示であり、投資先ファンドの組入れを示唆・保証するものではありません。また、特定銘柄の売買等の推奨、価格等の上昇や下落を示唆するものではありません。

<作成：運用本部>

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

グローバル仮想世界株式戦略ファンド（愛称 フューチャーメタバース）に関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、国内外の株式等価動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品、保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
- 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
購入時手数料：購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3% (税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。

- 換金時
換金手数料：ありません。
信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
運用管理費用(信託報酬)
：純資産総額×年率1.298%(税抜1.18%)
運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担
：純資産総額×年率1.948%程度
実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
- その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×年率0.0132% (税抜0.012%)
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用を信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用を間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

グローバル仮想世界株式戦略ファンド（愛称 フューチャーメタバース）
販売会社一覧

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

(2022年5月26日現在)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○			
JIA証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

<本資料に関するお問合わせ先>

フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)